鶴牧中学校図書館だより

本の森通信

2012　vol.３　山中京子

試験終わった！！

さあ、学校で部活だ！家で読書だ！

慣れたかな？ 成れたかな？

もうすぐ６月も終わり…１学期の半分以上が過ぎました。
「鶴牧中の一年生としての**自分**」、「二年生としての**自分**」、「三年生としての**自分**」に、もう慣れました？成れました？ とりあえず、夏休み前の第一関門の中間試験は通過しましたね。これからの夏休みまでの約一ヶ月、いろいろなことに挑戦してみましょう。図書館としては、やはり「読書」がお薦めです。新着本も入りました。あなたのお気に入りを見つけてください。

６月梅雨→７月七夕→夏休み！！
お願い短冊　書いて飾って、しおりにしよう

今年も七夕の季節がやってきます。
みんなで七夕飾りを作りましょう。
短冊を用意しておきますので、願い事を書きに来てください。
飾った後、７月９日には栞として持ち帰れます。

新着本　貸し出し始めてます！

『炎路を行く者』守り人シリーズ外伝　上橋菜穂子

『蒼路の旅人』でチャグムを連れ去ったタルシュ帝国の
密偵アラユタン・ヒュウゴは何故、家族を虐殺し故国を
滅ぼした男の配下となって生きる道を選んだのか？が語られる『炎路の旅人』
ジグロと共に追われながら生きていた 15 歳の頃のバルサを描いた
『十五の我には』という短編も収録されている。

『正しいパンツのたたみかた―新しい家庭科勉強法』　南野　忠晴

家庭科は、自分の暮らしを自分で整える力だけでなく、
この社会の中で他者とともに生きていく力を育ててくれる教科
だと実感した著者は、自ら専任教員となる。
ご飯の作り方、お金とのつきあい方、
時間の使い方など自立にあたってどんな知識や技術が必要か、
10 代の暮らしに沿って具体的にアドバイスする。（出版社サイトより）

『ビブリア古書堂の事件手帖　』１・２　三上 延

鎌倉の駅近くの路地にあるビブリア古書堂が舞台。
小学生の時のいたずらが原因で極度の活字恐怖症となり
全く読書のできない五浦大輔 23 歳が、
祖母の残した漱石全集を査定してもらう為にビブリア古書堂を
訪れるところから話が始まる。
色白の美人店主篠川 栞子（しおりこ）は
内気の固まり、人と目を合わすことさえできないが、本
の話になると、別人のようになって膨大な知識を披露する。
ビブリア古書堂に持ち込まれた古書を巡り、栞子の推理は動き出す。
アルバイト店員となった大輔が語り手となって話は進んでゆく。
本年度本屋大賞ノミネート作品。

『センス・オブ・ワンダーをさがして』　　阿川佐和子・福岡新一

本書にはこんな引用文があります！
「子どもたちよ。子ども時代をしっかりたのしんでください。おとなになってから、老人になってから、
あなたを支えてくれるのは子ども時代の『あなた』です」

『ずかんプランクトン』　清水洋美編著

表紙にも各ページにもプランクトンプランクトンプランクトン…
形いろいろ、色いろいろ、種類の多さに圧倒される。
生物の食物連鎖の始まりが見える！！

『地球のトリセツ』　縣 秀彦監修

地球のしくみ、気候、人の暮らし、生物、エネルギー…
“ この星のいま ” がわかる宇宙船地球号の取扱説明書。
「比較」と「見立て」で考える、正しい地球の使い方。

『吹奏楽部あるある 』　吹奏楽部あるある研究会著

吹部のあなたが読んだら、「そうそう！」とか「えーっ！」「あるある」って、思うはず…

『これからの誕生日』　穂高　明

主人公の中学生千春は、
バス事故でバレー部の友人や教師を失った。
ただ一人生き残った罪悪感から深い心の痛みを抱えて、
引きこもってしまう。
彼女を取り巻く家族・
学校や近所の人々の視点から話が語られていく。
人の心の深いところの物語

『父さんの手紙はぜんぶおぼえた』　タミ・シェム=トヴ

第二次世界大戦下、ユダヤ人の少女・リーネケは
収容所送りになることから逃れるために、
オランダ人医師の家に、姪として隠れ住んでいた。
そこに別の場所に隠れ住んでいる父から手紙が届く。
読んだ後は、こっそり処分しなければならない手紙であるにもかかわらず、
ドクター・コーリーはリーネケにも内緒でこの美しい手紙たちを保管しておいた。
この本は、その手紙を軸に、今は 80 歳近くになっているリーネケに話を聞いて、物語のように書かれた。
だからこの本は実話。父さんからの手紙は　「愛」でいっぱい！！

『おしえて！もんじゅ君』　もんじゅ君　大島堅一監修
『さよなら、もんじゅ君』　もんじゅ君　小林圭二監修

もんじゅ君は福井県の高速増殖炉もんじゅの非公式ゆるキャラ、
この本は、日本原子力研究開発機構などの企業や組織とは関係のない
個人のつぶやきを、８万７千人がフォローし、
その人気を追い風にして書き下ろされた。
「おしえて」は原発を学ぶ入門編、「さようなら」は自伝形式だ。

『特別授業　３．１１　君たちはどう生きるか』　あさのあつこ他.

３．１１で何が問われ、何を学び、どう生きるのか。
これからを担う10代から20代に向けて、
全９教科、紙上特別授業。
国語　「表現する力をつけてほしい」　あさのあつこ
歴史　「きみは世界史の中にいる」　池澤夏樹
倫理　「支えあうことの意味」　鷲田清一
地理　「日本とはどんな場所か？　今後どうなるのか？」　鎌田浩毅
政治　「いまこそ政治の本当の意味がわかる」　橋爪大三郎
理科　「科学は私の中にある」　最相葉月
経済　「経済成長より大切なこと」　橘木俊詔
保健　「いま、こころのケアとは？」　斎藤環
課外授業　「『祈り』の先にあるもの」　田中優

『なんにもないけどやってみたーブラ子のアフリカボランティア日記』　栗山さやか

こんがりと日焼けサロンで焼いた肌のコギャルで
渋谷の109で服を売っていたプラ子こと栗山さんが、
世界放浪の旅に出る。たまたま立ち寄ったアフリカで、
自分と同じかもっと若い女の子たちが、
HIVや末期ガンでぼろぼろになって苦しむ姿を知る。
生まれた場所が違うだけで、こんなにも生きられる可能性が違う。
そのことにショックを受けながら、
栗山さんが「なんにもないけどやってみた」ボランティアの日々が綴られる。

『戦火の馬』　マイケル・モーバーゴ

スティーブン・スピルバーグ監督が映画化し、
第８４回アカデミー賞の作品賞以下５部門にノミネートされていたが、
惜しくも入賞は逸した同名の映画の原作本である。
語り手は馬、馬の目から見た、人間の少年との感動を誘う愛と友情の物語。
それは同時に、人間に翻弄された馬の身をもって、
人と人が殺し合う戦場の悲惨な真実を伝える児童文学になった。
それにしても、馬は賢い。たちまち馬好きになってしまう一冊。

『怪物はささやく』　シヴォーン・ダウド原案，パトリック・ネス著

進行形の癌で死にそうな母親とその一人息子の話。
両親は離婚、父は新しい妻と一緒にアメリカに行き、
学校ではイジメにあい、気心が合わないおばあちゃん…と舞台設定がリアル。
それに恐ろしい怪物が絡むが、
実際にそれよりも恐ろしい悪夢がこの少年にはあった。今年度読書感想文課題図書。

『舟を編む』　三浦しおん

本屋大賞受賞作品、登場人物たちの言葉への「こだわり」には脱帽！！！
知っていましたか？辞書をつくる人たちは。辞書に使う紙にもこだわるって！！

『オン・ザ・ライン』　朽木　祥

ウルトラ体育会系だけれども活字中毒でもある文学少年、侃（カン）は、
高校に入り、仲良くなった友だちに誘われて、テニス部に入ることになった。
初めて手にするラケットだったが、あっという間にテニスの虜になり、
仲間と一緒に熱中した。
テニス三昧の明るく脳天気な高校生活がいつでも続くように思えたが……、
ある日、取り返しのつかない事故が起きる。
少年たちは、自己を見つめ、自分の生き方を模索し始める。

『空想科学読本　11』

鶴牧中にもファンが多く人気のシリーズ、最新刊！！

『ちはやと覚える百人一首　』　あんの 秀子著，末次 由紀漫画

大ヒットコミック「ちはやふる」のキャラクターたちが、百人一首を懇切解説！
百人一首の入門書としても使えます！

シリーズ物の続編が３種類！！

『ガフールの勇者たち』１１・１２・１４・１５　ラスキー

人気シリーズ『ガフール』遂に完結！！しかし１３巻だけが届いていない！！(-_-;)

『クレプスリー伝説』３・４　ダレン・シャン

おなじみダレン・シャンです！！

『オリンポスの神々と七人に英雄１　消えた英雄』　リック・リオーダン

お待たせしました！『パーシージャクソン』の続編です！！

アンソロジー・短編集

『Story Seller 』―面白い話売ります

『首折り男の周辺』伊坂幸太郎
『プロトンの中の孤独』近藤史恵
『ストーリー・セラー』有川浩
『玉野五十鈴の誉れ』米澤穂信
『333 のテッペン』佐藤友哉
『光の箱』道尾秀介
『ここじゃない場所』　本多孝好

『YA アンソロジー　卒業』
『きみが見つける物語　あこがれのハイスクールライフ』
『きみが見つける物語　運命の出会い編』

図書委員によるブックトーク
１年　6月２７日
２年　7月６日
３年　7月１３日